



Innovation for the Rotary club ロータリーに新風を 2012年7月のロータリーレートの1ドル=80円

パストガバナーからの手紙

7月19日

炭谷 亮一

「アンドリュー・ワイエスの世界」

アンドリュー・ワイエスや、エドワード・ホッパーといった画家たちは、大自然の中に生きる人間の孤独を素直に表現しているし、ベン・シャーンは、大都市に住み人々の寂しさを寂寞とした画面に現した。

自然の多様性と人間の孤影を対照的に表現するためには、写実的な描法が有効であったから、彼ら一群の画家たちはアメリカン・リアリストの名で呼ばれているが、決して一つのグループを作っているわけではない。

とりわけアンドリュー・ワイエスはメイン州クーシングの片田舎に留まって、近隣の自然と人間を描き続けた。

ニューヨーク近代美術館に展示されているワイエスの作品「クリスティーナの世界」は、隣人の薄幸はクリスティーナの姿と、孤立した彼女の家を対比させ、得もいぬ淋しさと孤独とを表現させていて、人々の胸を打つのである。

私達日本人がワイエスの作品を見ると、卓越したその技術に目を奪われがちであるが、又、モダニズム絵画を見ると別の見方、反応があるようにも思われる。それは、美術史的な知識を前提に見るのではなく、より心情に触れるものとして感じるのである。

絶対的な創造主の神とその子イエス・キリストが基底にある、西欧の代表的画家の一人であるレオナルド・ダ・ビンチの作品には、神を感じ神そのものを内包さえしているようにすら感じられる。ワイエス作品の心情に触れるものとは、それと気付かなくても日本人が古来持っている死や死者に対する思いやり、さらには精霊への信仰に通ずるものを思い出すからではないだろうか。私はワイエスの作品には精霊が宿っていると感じている。

炭谷ガバナー事務所終了のお知らせ

お蔭様にて当事務所は6月末日をもちまして無事に任務を終了することになりました。直前ガバナー事務所として7月末日まで同事務所にて残務処理を行っております。

クラブ例会予定 2012-2013年度

- 7/5 北山会長所信表明
- 7/12 チュリップテレビ報道制作局 柴田恭子様
- 7/19 米山奨学委員長 若野 恒彦様
- 7/26 金沢刑務所所長 毛利 龍夫様
- 8/2 金沢市立病院院長 高田 重男様
- 8/9 よしだ小児科クリニック 吉田 均様
- 9/20 中尾哲雄ガバナー公式訪問

2012～2013

(役員) 会長：北山吉明 エレクト：野城 勲 副会長：宮永満祐美 幹事：川きみよ 副幹事：上杉輝子

直前会長 会計：西村邦雄

(理事) クラブ管理運営委員長：村田祐一 副：相良光貞(親睦：金沂秀 プログラム：若狭豊

SAA：上杉輝子 ニコニコ：井口千夏 友好・クラブ細則：魏賢任)

奉仕プロジェクト委員長：竹田敬一郎 副：後出博敏(職業：土田初子 社会新世代：武藤清秀

国際：宮永満祐美 ラオスプロジェクト：岩倉舟伊智)

会員組織委員長：二木秀樹 副：江守巧 会員増強修練：金沂秀

ロータリー財団委員長：藤間勘菊 副：東海林也令子(ロータリー財団・米山：藤間勘菊 年次寄付：北山吉明)

広報委員会委員長：吉田昭生 副：江守道子(広報：谷伊津子 ロータリー情報：木場紀子

会報：石丸幹夫) 常任理事：石丸幹夫

★太字：理事役員

長期姉妹クラブ担当 南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 村田 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 木村幸生 藤間

京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 藤間 宮永

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日 19:00

事務室 ライブ1ビル2F 〒920-0852 金沢市此花町3-2 T262-2211 F262-2241 (事務局) 阿原美和

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp

ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 9:00～15:00 木 9:00～12:00、17:30～20:00 休憩時間 12:00～13:00

休日(土日祝日) 幹事 川きみよ 090 副幹事 上杉輝子 090



例会優り

659回

ホテル日航金沢3F

2012 7.12 (木) 19:00

出席率 19/35 54.29%

6月修正出席率 66.25%

点 鐘

1. SONG 奉仕の理想

2. 四つのテスト

3. 会長 挨拶 7月11日にコンポジウム「魂の脱植民地化：原発危機は、私の何を変えたか？」を開催し、声楽家とシンポジストとして

参加してきました。さまざまな立

場の人たちから沢山の素晴らしい心を打つお話を聞か

せていただきました。原発問題は、今日本が抱えている最大の問題です。日本のロータリアンも避けて通ることはできません。エネルギー問題を含めひとりひとりがこの事態にしっかり向き合って、自分の考えを持ち、それに従って行動することが大切だと思います。



ABBEY Alexさん

アメリカのワシントン大学の大学で勉強しました。日本語の勉強をしたいです。

ゲスト紹介： (卓話者) 柴田 恭子 様
(チューリップテレビ報道制作局)

(短期交換留学生) ABBEY ALEX 様
(アメリカ)

ビジターの紹介 小松RC 濱本 学泰 様



2610 地区からの委嘱状 (2012~13)

藤間 勘菊会員 (米山小委員会委員長)、

木場 紀子会員 (石川第一分区 B ガバナー補佐)、

炭谷 亮一会員 (パストガバナー 諮問委員会委員長)、

後出 博敏会員 (監査委員)、

岩倉舟伊智会員 (表彰審査委員会委員長)、

皆出席顕彰 10カ年 西村邦雄会員

《 食 事 》

幹事報告・委員会報告

川きみよ幹事： ① ② R財団でベルギーへの留学生だった山本さんの作品展があります。

木場紀子ロータリー情報委員長： 今月のロータリーの友の29Pに中尾ガバナーが、27Pには女性の松本ガバナーでています。



ニコニコBOX

¥21,000- 本年度 ¥48,000- 残高 ¥4,124,879-

小松RC 濱本様：初めてのメーキャップで勝手が分からず1週間遅れとなり申し訳ございません。以前、卓話をさせて頂き、今回はロータリアンとして参加させて頂きましたことを有難く、そして誇りに思います。今後とも、金沢百万石ロータリー様の益々のご発展をお祈りしております。北山会長：柴田様、ようこそ我がクラブへ！アレックスさん、ようこそ日本へ。井口会員：柴田様ようこそ。本日はよろしくお祈いします。上杉会員：柴田様、ようこそいらっしやいませ。お話し楽しみにしています。江守巧・道子会員：(先週忘れたので)北山年度を祝して。ABBEYさん、ようこそ。柴田様、本日はよろしく。

柝屋会員：北山先生、今年度の会長よろしくお祈い致します。柴田様、卓話楽しみに致して居ります。炭谷会員：卓話に柴田恭子様をお迎えして。RIの交換留学生シアトルからのアレックス、金沢の生活をエンジョイして下さい。

講話の時間

「イギリス留学で得たもの」 柴田 恭子 様

(チューリップテレビ報道制作局)



プロフィール：

富山県高岡市出身 1998年3月

富山県立高岡高校卒業 1998年4月

上智大学文学部社会学科入学 2002年3月

上智大学文学部社会学科卒業 2002年4月

チューリップテレビ入社

2006年8月 休職 ロータリー財団国際親善奨学生としてイギリスの

ノッティンガムトレント大学大学院留学 (専攻 TVジャーナリズム)

2007年7月 復職

(紹介：炭谷亮一会員)



要旨：2006年から2007年にかけてロータリー財団国際親善奨学生としてイギリスでテレビジャーナリズムを学んだ経験を発表させていただきました。

大学院ではニュース原稿の書き方や取材の仕方などのほか、報道の際に守らなくてはならない法律について貴重な講義を受けることができました。

また、現地のロータリアンのみなさんに温かく迎えていただき、ホームステイや旅行などを通してイギリスという国をより深く知ることができました。ロータリークラブのサポートがあったからこそ、留学生活が中身の濃いものになったと思います。



点 鐘

★ ハイライト よねやま 148号 ★ 2012年7月12日発行

： 今月のトピックス：

1. 寄付金速報 — 2011-12年度寄付金結果 —
2. 学友の姫軍さんから6年連続で毎年50万円の寄付
3. 第2回米山奨学委員長セミナーを開催
4. 学友が韓国・済州RC第50代会長に就任

南光州 RC 韓国青少年の金沢訪問団について

朱美宣(Joo mi sun)	20歳 女 大學2年	朱炘完(チュヒョンワン) 會員 子女
柳賢芝(Ryu hyun ji)	16歳 女 高1年	金熙鳳(キムヒボン) 會長 姪
金 (Gim seo yeon)	11歳 女 小學6年(妹)	金永日(キムヨンイル) 會員 子女 (去年日本側)
金 (Gim ju yeon)	13歳 女 中1年(姉)	金永日會員子女 小学生 Host)

留学生・付き添い会員の食事、入場料 クラブで予算のある限り負担する予定 7/29は会費制

昼食 1500円程度 夕食 3000円程度 会員がアルコールを飲む場合、自己負担

参加しない会員は2,000~3,000円のご協力をお願いします

加畑騎理子 様 09023781927 kiriko0509kbt@docomo.ne.jp

7/11から短期アメリカ 交換学生 1名(川さん受入)が 来沢します。また7/25から韓国の青少年 4名 小松につきます それに合わせて 別紙の通り計画を立てております 皆様 どうぞ ご協力をお願いいたします

アメリカ 18歳 女 ABBEY Alex

短期アメリカ交換学生
受入家庭の川さん 北山会長 藤間カウンセラー 宮永(国際奉仕委員長) でなんとかできる予定です。ただし、韓国の青少年が到着したら合流します

韓国の青少年 送迎について

①小松空港へのお迎え 7/25 10:55 着です。 1人でも多いと、子供たちは嬉しいと思いますので これる方はお願いします。

②送別会は 7/29 さくら花火です

会費制となりますが 参加できる方はぜひお願いします。 詳しい出欠は来月になりましたら 連絡します。

③歓迎の紙を書いてくださる方いらっしゃればありがたいのですが、有志募集します。「歓迎・・・さん」だけでいいと思います。

④お忙しくて、宿泊、付き添いなども無理な方には 活動してくれる会員へのサポートととして

2000円から3000円の援助をお願いします(最低2000円)予算は組んでありますが毎回活動して時間をかけている会員が経済的援助もしている現状ですので、よろしくご協力をお願いします。 国際奉仕委員長 宮永満祐美

―― 日程 ――

25(水) 金 川 上杉 (迎えのみ) 石丸(迎え)宮永

(AM)10:55 小松着 金沢への道で昼食(9名) 13:30 野田山墓地へ(韓国の偉人の墓参り)

14:30 ホストの家 休養 17:30 加畑家へ迎え小松からの移動 金

ホストへ 金 →大倉家、加畑家 加畑家迎え → 藤間 川さん →川家

大倉家は大倉さんが日航まで送迎

18:00 夕食 子供6人 藤間 吉田 杵屋 キムセジン その他有志

場所：日航ホテル『ガーデンハウス』会員：4000円 子供はクラブから

藤間 →川家 _____ →加畑家(出席者の中の誰か)

26(木) 金・上杉 川(PM宮永 (朝のみ) 井口9:30 ホストへ迎え 10:00 忍者寺・兼六園・金沢城

12:30 兼六城下町 [TEL:210-8111](tel:210-8111) 13:30 兼六園下・観光物産館もしくは東山 その後日航ホテルへ (夕食)

(上杉さんのお孫さん参加) 朝)大倉家は、忍者寺集合 加畑家へは上杉、川家へは宮ホテルから大倉家一大倉さん迎え 加畑家→加畑、川家→川 ホスト 金姉妹 大倉家 朱 柳 加畑家
ALEX ABBEY 川家

27(金) 金・藤間 上杉・吉田9:30 ホストへ迎え 10:00 ガラス工房(120分程度) 昼食どこかでランチ
14:00 浅野太鼓(体験ワークショップ 30分程度) 移動
※時間があれば卯辰山工房(40分) TEL:251-7286 16:30 如来寺 18:00 鐘つき体験 18:15 ホテル金沢へ
夕食 子供6人 金・藤間・上杉27(金) 金・藤間
ホストへ迎え 朝 加畑家 -上杉 大倉家 -金 川家 -藤間
ホテルインへ 上杉、金、藤間 ホテルから 加畑家、上杉家 -上杉・金 川家 -藤間ホスト
金姉妹 上杉家 朱 柳 加畑家
ALEX ABBEY 川家

28(土) 金・川 9:30 ホストへ迎え 10:00 日航ホテル玄関で川会員と集合 一日 能登お祭り観光、水族館など
17:30 日航ホテル前で解散 夕食は各ホストで対応 朝 金、川
日航までの28(土) 金・川
ホスト 金姉妹 上杉家 朱 柳 加畑家
ALEX ABBEY 川家

29(日) 金・上杉 宮永、加畑(AM) 川(PM) 大倉さん石川さんお子さん2名9:30 ホストへ迎え
10:00 日航ホテル前で集合 ※金 車へ荷物移動 買い物など、近くでランチ 午後 自由 一度それぞれの
ホストへ戻り、パッキング等 朝 加畑家へ金 上杉家 -上杉 川家 -宮永
上杉家 -上杉、川家・金家 -金
ホスト 金姉妹 上杉家 朱 柳 金家
ALEX ABBEY 川家
17:40集合 送別会さくら花火『さくら花火』 18:00会費:4000円

30(月)

上杉・川・金 9:00 ホストが小松空港まで送る 12:00 小松発上杉・金

例会出席について

親子や大事な友人の不幸でも出席せねばならないのか? 欠席が当たり前です。しかし実際は本当にロータリーに関心があったり、まじめに(性格もありますが)出る気があれば、メークアップや理事会など出席の機会の方が結構ありすぎて、欠席する方が不可能です。金沢市内でも8RCもあり役員会やなんやかやで、出席になってしまう。旅行中でもホテルで例会があったりして、機会はいっぱいあります。毎日の様にどこかで例会をしているのですから。100%出なくてもすぐ90%にはなってしまいます。出席率は本当に義理堅いというかその人の性格の一面を表していますね。まじめな人は遅刻しても走って来てくれますね。 石丸幹夫

メークアップ制度について

京都 湯浅 八郎

RCを意義づけ価値づける特色の一つはその国際性である。こむ国際性の故にロータリーは国際理解に役立つ国際親善に寄与し、したがって世界平和実現に貢献しうるのである。それなればロータリアンが広く海外に旅行しいたる処でその土地のロータリアンと接渉交することが奨励せられるわけである。更にロータリーの理想からすれば、未だRCが組織されていない国や地域にはロータリアンは進んでこれを訪問し、ロータリー運動を紹介宣伝し、できる限りクラブ結成の機運をつくるのが望ましいのである。

ところがこの活動は現行規則に従えば、時には奨励はおろかむしろ実際には懲罰に等しい取り扱いをうける場合があるのである。

ロータリーは出席を重んずる。会員は一様に毎週例会に出席することが義務づけられている。所属のクラブに出席できなければメークアップの便法が定められている。そしてロータリアンには誰も100%の出席率が期待されているのである。ところが一度海外旅行にでるとRCの存在しない国や地域で例会日を迎えることがある。どれ程ど努力してもメークアップのチャンスは全然ないのである。このような不可抗力の場合にも現行規則では簡単に「欠席」と記録され、時には10年間100%出席のレコードを容赦なくこわきれてしまうのである。そしてこの「欠席」はホームクラブの出席率にも迷惑を及ぼすのである。

このような現行規則の不備不合理は一日も早く是正せらるべきではあるまいか、世界の实情からすれば国際理解や親善を最も必要とするのは地球極めて広大な面積を占めている国であると思うが、不幸にして共産国家にはRCは存在しない。一億の人口をもつインドネシアにも皆無である。しかもこれらの国々にこそロータリー精神を導入し培養し育成することが国際的急務なのではあるまいか、にも関わらずこれらの国を旅行するロータリアンは機械的に「欠席の」烙印をおされているのである。現に私もそのいわば犠牲者の一人である。

私はロータリーの国際性に鑑み、また今後RCの存在しない国や地域への旅行や滞在の必要が増加することを考え、一日も早くこの時代遅れのメークアップ制度を検討し改善せられることを望んでんそやまぬものである。

(シニアアクティブ 新聞発行)

